

日増しにあちらこちらのイチョウや桜並木も色づいて、お日様に輝いている光景が見られます。日々忙しく追われる生活の大人も含め、是非とも「ちょっと時間のとれる時に、フウッと深呼吸をして、空気の冷たさや木々の葉の色の変化や夜の星空や何気ない子どもの成長の姿等に感動できる気持ちを感じてみてはいかがでしょうか！『絵本レオ・レオニの「フレデリック」(ちょっと変わった野ねずみの話し)の話し』を読んであげてください。この季節の変化やこの季節ならではの感動をたっぷり感じ取れる「感動体験」は子どもの心を豊かに育てて切れます。温かな心を育てていきたいものですね！

### 父母の会主催のバザー お疲れさまでした！

お目当ての品物や食べ物は手に入りましたでしょうか？

陽射しの柔らかな去る15日(土)に園児のご家族はもとより卒園児をはじめたくさんの方々にお出でいただき、役員さんやボランティアさんのおかげで、賑やかで楽しいバザーの一日となりましたことを感謝申し上げます。



子どもたちや地域の方々にご覧いただけるよう各ご家庭からの寄贈品や手作り品、子どもたちが楽しめるよう趣向を凝らした品々等どれも「こどものもり」らしい雰囲気でした。

特に本物のお金を手に、買い物ができる在園児の子どもたちにとってはステキな体験が出来たのではと思います。これからの保育の中で、きっと「ごっこコーナー」ではしばらく「お店屋さんごっこ」が続くことでしょう。また、ご家族がニコニコしながら、食べあう光景もとてもほほえましい姿でした。幼い年齢でも、ご家族や大人の人との温かな出会いは将来の人格に大きく影響していくものです。是非ともステキな社会人を目指して、ご家庭でも心をこめて子育てへの応援をよろしくお願いいたします。



あらためて役員さん、ボランティアさんそして皆様に「お疲れ様」と「感謝」を申し上げます！

昨日は「松伏町保幼小連絡協議会」の会議と保育参観が

ゆたか保育園を会場に行なわれました。

昨17日(火)午前10時~12日まで市内の各保育園、幼稚園と各小学校から参加して、持ち回りで“ゆたか保育園”の保育の参観をした後の会議には園長と幼稚園副園長が参加しました。

松伏町では来年度の小学校の4月から年長児がスムーズに小学校生活へ無理なく移行するための「スタートカリキュラム」作りを保育園・幼稚園の年長担当と小学校の先生とが一緒になって新しい体験となる小学校へのスムーズなつながりが出来ますように取り組んでいきます。

#### 《子ども主体の保育の基本的な考え方について》

子どもは年齢によって感じる気持ちや理解したり発信したりする中身が異なります。幼い年齢だからこそ温かな家族や優しくていねいに子どもの思いを認めてくれる大人の中で育った子は、他への気配りや感謝の気持ちが身についていきますが、大人の一方的な命令や指示を強く受けて育てられてきた子は、自分の気持ちを否定されたり従わされたりした気持ちになり、そのストレスから不満を持ち、反発する気持ちになってしまいます。「お互いが居心地良く過ごしていけるように、指示や命令ではない子どもの気持ちを受け止めた子育て」に心掛けていきましょう！

※本日は宇都宮民間保育園園長会の皆様が午後まで熱心に見学、感激してお帰りになりました。